

CLAIR トピックス

——最近のクリアの動きや所管国の状況等を
短くまとめて紹介します



ロンドン事務所

英国最大級の日本文化イベント「HYPER JAPAN Festival 2023」に出展し 日本各地の魅力を発信

2023年7月21日から23日にかけて、ロンドン西部にある大規模展示会場 Olympia London で、英国最大級の日本文化イベント「HYPER JAPAN Festival 2023」が開催されました。今年は2日目の悪天候や3日目の地下鉄ストライキ計画（最終的に地下鉄ストライキは中止となった）の影響を受けたものの、来場者数は約2万2,000人と去年よりも10%増加しました。また、アニメ・漫画・ゲームなどのキャラクターの衣装に身を包んだ来場者も数多く訪れ、会場は大いに賑わいました。

クリアブースでは、パンフレットの配布やポスターの掲示、そしてタブレット端末によるPR動画の上映を通して、日本の各自治体の魅力を発信しました。今回の出展では、イベント終了後も各地域の情報との接点を来場者に維持していただけるよう、日本の各自治体が発信する観光情報の二次元コード一覧表やレシピカードを配布するなど、各種PRにおいて工夫を行いました。また、今回は新たに、iPadによるVR映像を来場者に体験していただきました。体験者からは「実際に日本にいるみたいですごい。本当に目の前で日本食を食べているようだ」と喜びの声をいただきました。

そのほか、日本の伝統文化体験の一環として、折り紙や書道パフォーマンスも行いました。展示していた伝統的な折り紙作品（千羽鶴、くす玉）を見て興味をもった方々がブースに立ち寄り、鶴や手裏剣などの折り紙を体験していました。また、来場者の名前を筆書きする書道パフォーマンスが人気で、行列ができるほどの盛況ぶりでした。



書道パフォーマンス待ちの行列



来場者のVR映像体験



パリ事務所

パリ12区で開催の「MATSURI」にて自治体PR！

2023年7月7日から9日にかけて、パリ12区のヴァンセンヌの森の中にあるパーク・フローラルで、日本の夏祭りを再現したイベント「MATSURI」が開催されました。今年2回目となるこのイベントでは、たこ焼きや焼きそばなどの屋台が立ち並び、昨年に引き続き、日本酒・焼酎の試飲販売を中心に、着物、和雑貨、和食器の販売、日本文化のワークショップなどが実施されたほか、郡上踊りなども披露され、老若男女、国籍問わず楽しめるものとなっていました。クリアパリ事務所は、このイベントにブースを出展し、観光パンフレットの配布などを通じて全国の自治体のプロモーションを行いました。ブースを訪れた

多くの方々は、東京・京都・大阪といったゴールデンルートに加え、地方への関心も高く、温泉や自然環境が楽しめる場所を紹介してほしいといった声や外国人観光客があまり行かない県はどこかなどの質問が多数寄せられ、日本全国どの自治体にもインバウンド誘致のチャンスがあることを実感しました。クリアパリ事務所では、今後もこうした日本関連のイベントに出展し、日本の各地方の魅力を伝えてまいります。



来場者に対応の様子



郡上踊りを楽しむ来場者



シンガポール事務所

2023年度「海外経済セミナー」開催のお知らせ

クレアシンガポール事務所では、各国の経済情勢や特産品の海外販路拡大の促進、インバウンド誘客などをテーマに「海外経済セミナー」を実地・オンライン双方にて開催します。

昨年度の海外経済セミナーでは、160名を超える自治体からお申し込みをいただき、実地・オンライン併せて延べ240名の自治体職員などの皆さまにご参加いただきました。

今年度も、コロナ禍後のASEANの最新経済状況を踏まえつつ、成長著しい東南アジアの活力を取り込むためのヒントとなる情報をお届けします。

会場では参加者の皆さまと講師との名刺交換会を実施予定です。現地参加もご検討ください。

セミナーの内容や講師などの最新情報は、クレアシンガポール事務所のホームページ (<https://www.clair.org.sg/j/>) に掲載いたします。

日時：2023年11月2日（木）13時00分～17時00分（予定）

形式：ハイブリッド形式（会場、Zoomウェビナー）

会場：全国都市会館（千代田区平河町2-4-2）

対象：地方自治体職員



昨年度の海外経済セミナーおよびセミナー後に実施した名刺交換会の様子



北京事務所

「在中国日本自治体駐在代表 青島によろこそ」に参加しました！

2023年8月3日、4日の2日間、山東省青島市政府主催で開催された、「在中国日本自治体駐在代表 青島によろこそ」にクレア北京事務所が出席いたしました。青島市と日本の自治体などとの交流や産業連携の促進を目的として開催されたもので、在青島日本総領事館、在中国日本自治体事務所、在青島日本・中国企業が参加しました。

1日目の交流会では、青島市政府から、「青島市初の友好都市である下関市がある日本との関係は重要。今後も、交流・経済協力を進めていきたい」との挨拶があったのち、在青島日本総領事館、クレア北京事務所長などから挨拶がなされました。その後、大阪市、大阪市、在青島企業からのPRも行われました。2日目は、青島市を拠点とするハイアールグループの工場視察、電子商取引産業パーク（免税で購入可能な日本の商品を展示している店舗を備える）の視察を行いました。



クレア北京事務所長の挨拶



ハイアール工場の視察



ソウル事務所

第2回「クレアソウルセミナー」を開催しました！

2023年7月24日、25日の2日間、韓国に駐在する日本の地方公務員などを対象に、韓国の地方自治、経済、文化などについての知識向上・理解促進を図ることを目的にセミナーを開催しました。

今回のセミナーでは釜山広域市にて、2030年の万博誘致に向けた取り組みや関連施設の視察、日韓交流の象徴的な存在である朝鮮通信使についての記録が保管されている朝鮮通信使歴史館の視察、子育て施策や水産業の分野で韓国内において高い評価を受けている釜山広域市機張郡での政策ヒアリング・郡長表敬などを行いました。

最近では、日韓関係が改善に向けて進んでおり、自治体間での交流も活発化してきていますが、少子高齢化、地方における人口減少、環境問題など日韓共通の課題も少なくありません。

自治体単位での取り組みは、日本よりも進んでいる事例もあるため、今後もさまざまな地域への視察、勉強会などを通して、韓国内の地方自治などについての見識を深めていきます。



セミナーの様子（万博誘致関連施設の視察、釜山広域市機張郡長表敬）



ニューヨーク事務所

「国際姉妹都市連盟 (SCI) 年次総会」に参加しました

2023年7月26日から28日にかけて、「国際姉妹都市連盟 (Sister Cities International=SCI) 年次総会」がノースキャロライナ州ダラムにおいて開催されました。SCIは、アメリカ合衆国と国際社会の協力関係の構築、強化を目的とした団体であり、140か国以上の国々の地方自治体などが参加しています。

毎年7月に開催される年次総会では、全米各地の国外に姉妹関係を持つ自治体・交流団体の関係者をはじめ、米国外からも多数の姉妹都市交流関係者が参加し、姉妹都市交流をテーマにした講演やパネルディスカッション、優良事例の表彰などが行われます。今回は、3年ぶりのオンサイトでの開催で「実践的な経済開発とSCIのコラボレーションの在り方」「休眠中の姉妹都市活動の再活性化」などについて発表が行われ、活発な議論が展開されました。また、SCIは今後5年間で、アフリカの500都市と米国内の都市との間で姉妹都市関係を締結するという目標も示されました。

クレアニューヨーク事務所は、本年次総会に参加し、SCIの副会長や事務局長などのメンバーと会議や委員会、レセプションを通じて交流し、さらなる関係性強化を図りました。



参加者との記念撮影



シドニー事務所

オーストラリア最大規模のマンガ・アニメイベント「SMASH!」で日本各地をPR!

2023年7月1日、2日の2日間にわたり、オーストラリア最大規模のマンガ・アニメイベントである「SMASH! (Sydney Manga and Anime Show)」が開催されました。イベントは両日とも多くの来場者で賑わっており、コスプレイヤーの姿も多数見られました。

マンガ・アニメ関連のグッズ販売、コスプレ写真撮影コーナーのほか、日本から来豪した人気アニメの声優をはじめとしたゲストがパフォーマンスやトークイベントを行うステージなど、会場は大いに盛り上がりました。

クレアシドニー事務所は本イベントにブースを出展し、マンガ・アニメに関連した日本の観光名所やコスプレイベントを開催している日本の自治体のPRを行いました。ブースを訪れた人の中には、日本への旅行中に、マンガ・アニメの聖地巡礼を検討している方もおり、日本のポップカルチャーがオーストラリアにおいて大きな存在感があることを実感しました。

今後も日本のポップカルチャーをきっかけに、たくさんの方々からオーストラリアから日本各地を訪問していただけるよう、PRに取り組んでまいります。



クレアシドニー事務所職員とコスプレした来場者



多くの来場者で賑わった会場の様子



JET プログラム事業部

第3回 JET 動画コンテスト

現役 JET プログラム参加者と世界中で活躍する JET プログラム経験者を対象にした第3回 JET 動画コンテストを只今実施しています。第3回 JET 動画コンテストは、「一期一会」「一生懸命」「花鳥風月」の3つのテーマから1つを選んで撮影・編集した5分以内のショートムービーで応募できます。最も優れた作品には、2024年の夏に東京で開催予定の授賞式において賞を授与します。動画コンテストについての最新のニュースは、SNSなどで随時更新しています。

本事業は、2022年11月に東京で開催された JETAA (JET プログラム経験者の会) 国際会議での提案を受け、7年ぶりに実施することになりました。全国の自治体の海外に向けた情報発信の強化と、JET プログラム参加者・経験者と第二のふるさとの絆の強化も期待されます。

常に心の中にある、日本に寄せる思いを動画という形で自由に表現し、世界に向けて発信する特別な機会です。JET プログラムに参加することで得たユニークな視点から撮影された楽しく魅力的な動画が数多く寄せられることを期待しています。



詳細はこちら



2022年 JETAA 国際会議



撮影のイメージ

交流親善課

2024 年度国際交流支援事業の助成団体を募集しています！

クリアでは、地方自治体や地域国際化協会が主体的に行う国際交流事業のうち、交流の拡大や発展が見込まれ、地域住民などの幅広い参画が見込まれる事業に、対象経費の一部を助成しています。特に、活用実績のない団体におかれては、申請のご検討をお願いします。

【対象事業】 ・姉妹提携または友好提携に係る記念事業
 ・文化、芸術または研究に関する交流事業 ・青少年交流に関する事業
 ・国際会議に関する事業 ・その他地域の特性を活かした交流事業
 原則として、新規事業が助成の対象ですが、継続的に行われている事業であっても他の自治体や地域国際化協会のモデルとなるような、先駆的な事業であれば対象となります。

【対象団体】 都道府県、市区町村、地域国際化協会

【助成金額】 助成対象経費の 1/2 以内、上限は以下の金額

海外で行う事業・・・500 万円 国内で行う事業・・・300 万円

【本事業の詳細】 申請締切り（予定）：2023 年 10 月末

<https://www.clair.or.jp/j/exchange/shien/page-5.html>

【お問い合わせ】 交流支援部 交流親善課 Tel: 03-5213-1723 Mail: koushin@clair.or.jp



ベトナムにて実施した若者交流プログラムの様子
 「KANAGAWA FESTIVAL in HANOI 2022 / 若者交流プログラム事業」（神奈川県 / 2022 年度助成）

経済交流課

プロモーションアドバイザー事業を実施しました！

クリアでは、自治体の海外プロモーションを支援するため、専門的知見、ノウハウ、経験をもつ専門家・プロモーションアドバイザー（PA）を派遣し、相談対応や専門的な助言・情報提供などを行うプロモーションアドバイザー事業を実施しています。今回は、2023 年度上半期の派遣実績についてご紹介します。

①愛知県（派遣 PA：一般社団法人ハラル・ジャパン協会 佐久間朋宏氏）

2026 年の「アジア競技大会、アジアパラ競技大会」を見据え、ムスリムへの理解を深めるためのセミナーの講師としてご登壇いただいた他、選手や大会関係者として来県するムスリムに対する基本的な対応方針を検討するためご助言をいただきました。

②滋賀県草津市（派遣 PA：株式会社コングレ 能邨英氏）

近年、市内に複数の MICE 関連施設が開業したことを契機に、官民ともに MICE 誘致の機運が高まっていることから、今後の効果的な MICE 誘致および経済波及効果の最大化に向けた戦略の指針を検討するため、実際に市内施設を視察いただき、ご助言をいただきました。

③北海道函館市（派遣 PA：トリップアドバイザー株式会社 中川聡美氏）

観光客一人当たりの消費額の増額を狙い、今後新しくアメリカ市場をターゲットとしたインバウンド誘致プロモーションの取り組みを検討するにあたり、事前に当該市場の概要やニーズを適切に把握するためのご助言をいただきました。

事業の詳細、昨年度までの活用事例などは、WEB サイト (<https://economy.clair.or.jp/activity/dispatch/>) をご覧ください。

【お問い合わせ】 経済交流課 Tel: 03-5213-1726 Mail: keishin@clair.or.jp



多文化共生課

オンライン対応能力向上研修会を開催しました

新型コロナウイルス感染症の影響により、これまで対面で実施してきた生活相談や日本語学習支援などでもオンラインツールの活用が急速に進んでいます。加えて、情報発信の手法も、従来のホームページや紙媒体に加え、より手軽な SNS の利用が広がっています。このため、クリアでは 2021 年度から「オンライン対応能力向上研修会」を開催しており、2023 年度は、「SNS・動画の活用」をテーマに実施しました。インプリメント株式会社 取締役社長の木村博史氏を講師にお招きし、動画作成や SNS での情報発信の手法について学びました。

自治体職員、地域国際化協会職員、市町村国際交流協会職員を対象に、2023 年 6 月 29 日に開催したところ、200 名以上の申込みをいただき、盛況のうちに終えることができました。講義では、YouTube や Twitter、Facebook など各 SNS プラットフォームの違いをご説明いただき、SNS 運用のコツとして、プラットフォームの特性を理解したうえで発信すること、またコツコツと継続的に発信し続けることなどを伝授いただきました。そのほか、動画の企画や撮影の技術的なコツ、手軽に購入できる撮影機材もご紹介いただきました。この結果、事後アンケートでは 9 割を超える受講者から「役に立つ内容だった」との回答をいただいたほか、「SNS 発信は自己満足的になりがちだが、ターゲットや状況、トレンドを考えて発信することが大切だと感じた」など、好評の声を多数いただきました。

今後も、アンケートでいただいたご意見を参考に、諸事業を企画したいと考えておりますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

研修チラシ